

八代市民観覧無料

博物館「企画展示」のご案内

未来の森ミュージアムコレクション

知られざる肥後の絵師

10/13(火)
11/29(日)

今回は、未来の森ミュージアムコレクションの中から、普段公開する機会の少ない熊本県の絵師たちによる絵画作品を紹介します。雪舟を範とした矢野派の生命力あふれる山水、モノの質感や動きなどリアリズムを追求した近代の日本画、また球磨川流域の名勝を描いた「球峡図」や博物学の流行に伴って制作された植物図など、知られざる肥後の絵師たちによる魅惑の作品が並びます。

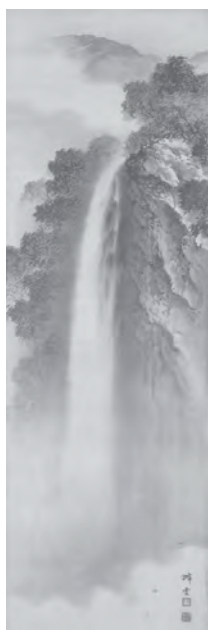
コロナ禍に伴う自粛、そして災害復興に向け市民一丸となって努力を重ねるなか、郷土を愛した絵師たちとの出会いが心やすらぐひと時となり、日常を取り戻すきっかけとなれば幸いです。

会場 博物館 特別展示室
観覧料 一般310円(240円)
高大生200円(160円)
中学生以下は無料

八代市民・市内に通勤、通学している人は観覧無料
※(一)内は20人以上の団体料金
※障がい者手帳を提示する人は無料
※11月3日(例)は無料公開

休館日

毎週月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)



球磨川流域の名勝
球峡図屏風
ふくしまほうらん
福島峯雲筆(1877-1948)
大正7年(1918)



肥後藩の御用絵師が描いた富士山
富士清見寺図
やのせつそう
矢野雪叟筆(1714-1777) 安永3年(1774)



江戸時代の植物図鑑
草花果実図(部分) 江戸時代後期



もと馬医が描いた仏画
円通大士(観音菩薩)像
ふくだたいか
福田太華筆(1796-1854)
江戸時代後期

八代市内在住、市内へ
通勤・通学している人は
博物館の観覧が
無料になります!

期間 10月13日(火)~11月29日(日)

※来館の際は、マスク着用、ヘルス
チェックシートへの記入など、新
型コロナウイルス感染症防止対策
に協力ください。

※入館人数が上限に達した場合、入
場を制限する場合があります。

同時開催

「鳥居家資料

~芦北郡惣庄屋の家に伝来した資料~

令和元年に当館に寄贈された鳥居家資料 332 件のうち、古文書や絵図など17点を特別公開します。鳥居家は、芦北郡久木野手永(現在の水俣市東部)と湯浦手永(現在の芦北町南部)の惣庄屋をつとめ、その仕事内容は、年貢徴収、道・橋・用水などの普請・管理、山林・河川の管理、窮民救済、災害復旧など多岐にわたりました。

会 期 10月20日(火)~11月29日(日)

会 場 博物館 第二常設展示室

問合せ 博物館 ☎34-5555